

# さんぽみち

第32号

発行 岡山協立病院緩和ケア病棟  
文責 桑原和美(病棟師長)  
発行日 2018.9. 28  
岡山市中区赤坂本町8-10



## 夏祭り

今年も例年通りヨーヨー釣り・たこ焼き・綿菓子と賑やかに夏祭りが開催されました。患者さんのおいしそうなお顔や普段見られない表情に、ご家族とともにスタッフも幸せを感じる時間となりました。(桑原)



秋も深まり、朝夕めっきり冷え込む季節となりました。秋の味覚、栗、さつまいも、リンゴ、柿がおいしいですよ。新米で栗ご飯、さつまいもご飯を食べるとさらにおいしいです。みなさん、いかがですか？

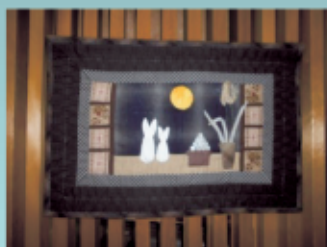
また、インフルエンザの季節も到来します。予防接種は早めに受けましょう。



## お月見会



ひと足早いお月見会は、尺八演奏による「荒城の月」で始まりました。いつもベッド上で過ごされていた患者さんも、この日は妹さんと一緒に次々演奏される尺八にあわせて楽しそうに歌っておられました。その姿をみたご主人が涙ぐむ場面も・・・ほんのひとときですが、患者さんとご家族にとっては、とても貴重な時間であることをあらためて感じました。(川元)



## 病棟の風景

デイルームの大きな窓は西側に面しているため、きれいな夕日が見えます。ふと空に目を向けて、秋を感じるのもいいですね。





## ちょっと よりみち



私は音楽が好きで、ライブを見に行ったり、自分で楽器を演奏したりしています。見た目はおとなしく見えますが、これでもハードロックやメタルが大好きです。

普段の姿とテンションからは想像できないくらいライブでは泣いたり騒いだりと楽しんでいます。

音楽はその人そのもの。ライブで憧れのアーティストの生き様を見て、自分自身の在り方について考えさせられます。

また、音楽を通して感性をもつことの大切さ、人とのつながりや関わり、自分の弱さも学ぶことが出来ました。

まだまだ未熟ですが続けていきたいと思います。(松本)



私の大好きなもの、それは新幹線と飛行機です。

子供たちには「子供か」とからかわれますが、走り抜ける新幹線や飛び立つ飛行機を眺めていると心がときめいて、気持ちがすっきりするのです。同居の孫がもう少し大きくなったら、一緒に見てキャーキャー言うのが今から楽しみです(笑)

(石原)



### 職員紹介

小林 久美子  
(ナースエイド)



9月から緩和に移動になりました。少しでも患者さんのお力になれるようになればと思います。やっと私の好きな季節になりました。なんといっても食欲の秋。おいしいものがたくさんでつい食べ過ぎてしまいます。よろしくをお願いします。

### 職員紹介

宮本 陽子  
(ナースエイド)



30年近く協立病院の患者としてお世話になっていますが、このたび職員として皆様の仲間に加えていただきました。看護補助の仕事に就き、3ヶ月程になりますが、補助をしてもらっている部分が多々あり、一日も早く仕事を覚え、皆さんのお役にたちたいと思っているので、よろしくをお願いします。

### 緩和ケア病棟に入院を希望される方がおられたら

まずは病棟の直通電話か相談室へご連絡ください。  
担当者がいない場合は、折り返し連絡をさせていただきます。

- ①看護師がお話を伺い、緩和ケア外来を予約します。  
(毎週火・金の午後、水・木・金の午前)
- ②外来受診までに、現在かかりつけの病院で紹介状を書いてもらい、地域連携室へFAXをしてください。  
外来受診時に、病棟の見学もしていただけます。

**病棟直通電話：086 (899) 6006**

遠慮なくご相談下さい。

### 「虹の会」のお知らせ



緩和ケア病棟へ入院された患者様のご遺族の会です。  
次回開催：11月10日(土)  
開始時間：10:30~12:00  
場所：コムコム2階休憩室

第3回ひなげしの会は  
10月28日(日)開催予定

### 認定看護師のつぶやき

つい最近、学会に参加しました。学会では、勉強をすることが目的ですが、同期の認定看護師の仲間にも会えることも大きな楽しみです。遠方の人もあるので、逢える機会は限られています。普段から連絡をとりつつ、なにか相談した時はいつも親身に考え、アドバイスをしてくれます。こういう仲間ができたことは、自分自身にとって本当にありがたい、幸せなことだと日々実感しています。(佐藤)